



ピアサービス株式会社

NASからBoxへの移行を「Boxアダプター」で簡単・正確に実現

ピアサービス株式会社は、トータルメニティサプライヤーのテーマのもと、移り変わる時代のニーズに応えるべく、ピルのメンテナンス業務を中心に人材派遣から企業へのコンサルテーションに至るまで多角的に事業を展開している。

同社では、商談時の詳細ファイルやスタッフのシフト管理など、業務で使用するさまざまなファイルをNAS上で管理していた。NASの老朽化に伴い専門知識を持つ管理者不足や故障リスクの増加が問題となったため、Boxへの移行を検討。

しかし、移行対象のファイル数が多く、手動による移行作業は難航していた。



課題 1

NASサーバーの管理工数増大

NASサーバーのメンテナンスを行う管理者不足や入れ替え時にかかるコストなどが問題となり、自社で管理することが困難になっていた。また、自然災害などによる故障リスクも考え、クラウド化を検討していた。

課題 2

Boxへの移行

NASにあるファイル数は60万を超えており、手作業でBoxに移行させることは困難であった。コストを抑えつつ作業工数のかからないツールが求められた。

課題 3

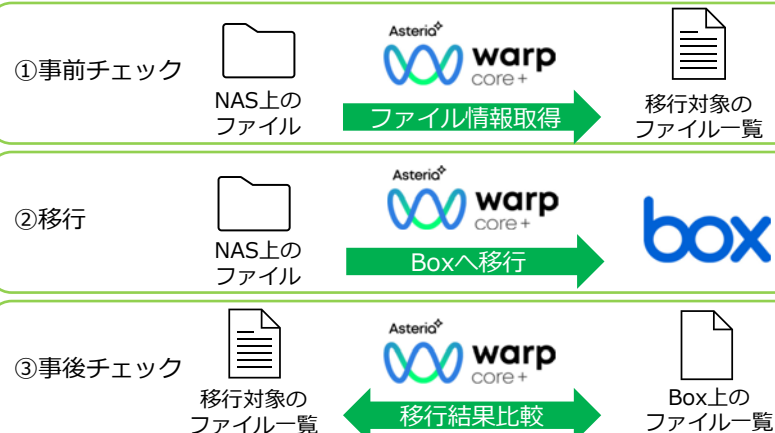
エラー時のファイル確認作業

Boxへのファイルアップロードでエラーが発生した際に、手作業での移行ではエラーの把握、原因ファイルの特定が難しく、正しく移行が完了しているか目視で確認する必要があった。

導入効果

- 約1カ月で60万超のファイルを移行
部署単位で並列に移行処理を実行し約1カ月でファイル移行が完了。
- Boxアダプター及びテンプレート利用により
開発コストを大幅削減
アイ・エス・アイソフトウェア社製『Boxアダプター』と同社が作成したフローテンプレートを利用することで基本処理を自動生成。開発スキルが無くても移行先設定のみで移行処理が完成。
- 実行状況やエラーログ確認で確実にファイルを移行
ログを確認することで移行の進捗状況やエラーが発生したファイルを確認可能。抜け漏れなくファイル移行が可能に。

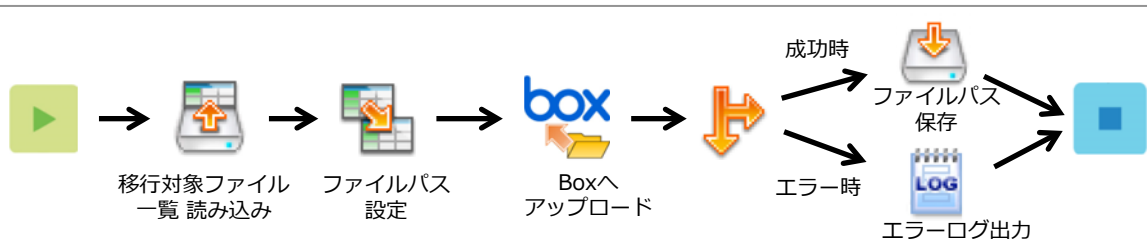
連携概要



NAS (Network Attached Storage) : ネットワーク接続型ストレージ



「Boxへファイル移行処理」では例えばこんな処理をしています。



お客様から一言

ASTERIA Warp CoreのココがGood!



取締役 兼 総務部 部長
藤原 克行様

ファイル数が多いため、手作業では移行ができませんでした。Core+の導入によって移行時間が短縮されただけでなく、移行を自動化できたことで作業工数を大きく削減できました。

Core+はデータ移行だけではなく、他の単純作業の自動化にも有効なツールなので、今後、普段の業務にも応用させていきたいです。